

振内小学校 河川防災学習 開催結果

～ 防災・減災に関する知識の取得とマイ・タイムライン作成 ～

児童への実践的かつ専門的な防災教育を通じて、防災・減災に関する意識を向上してもらうとともに、各種災害に対して自らが考えることの大切さに気づいてもらうことを目的とし、講話とマイ・タイムライン作成による河川防災学習を実施した。

開催概要

実施場所	平取町立振内小学校（平取町振内町30番地2）
実施日	令和6年9月9日（月）
実施時間	10:25～11:10
対象学年	全学年 31名（体育館にて一斉実施）
実施内容	防災講話/防災グッズ見学/マイ・タイムライン作成
支 援	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部 株式会社開発工営社



平取町立振内小学校

タイムテーブル

実施時間	学習の流れ
1 時間目	開講、内容説明
	防災講話 沙流川流域の概要を説明し、過去の出水の様子（動画）や近年の災害事例、流域治水の取り組み等を紹介。その一環として「マイ・タイムライン作成」の実施をすることを説明。
	防災グッズ紹介 防災グッズ（非常持出品）について実物を用いて紹介。
	マイ・タイムライン作成 洪水のような進行型災害に対して「いつ」「誰が」「何をするか」を時系列で整理した防災行動計画（タイムライン）の作成をクイズ形式で実施。実施後「逃げキッド」を自宅に持ち帰り、改めて家族で作成することで児童と家族の防災意識の普及啓発を目的とする。 ・ マイ・タイムライン作成の説明 ・ マイ・タイムライン作成（クイズ形式）

マイ・タイムライン作成

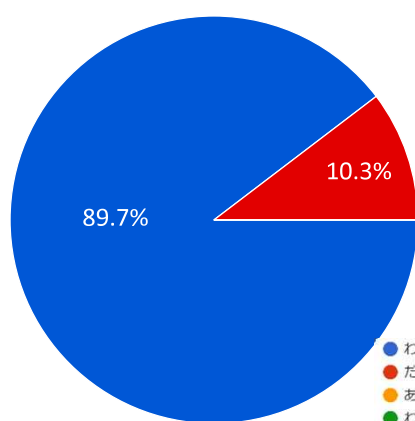
児童たちに行ってもらったこと

- 「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの時系列の現象を学習。
- 「台風や前線が発生」してから「避難完了」までの避難行動計画（タイムライン）について全員でクイズに答えながら作成。

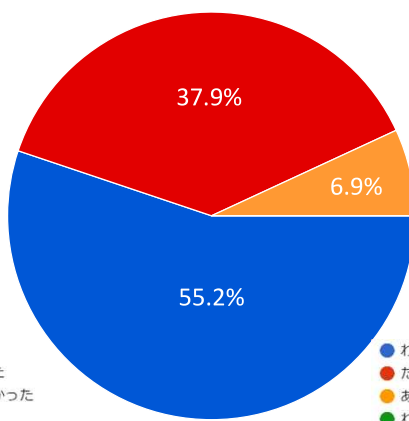
マイ・タイムライン作成の様子



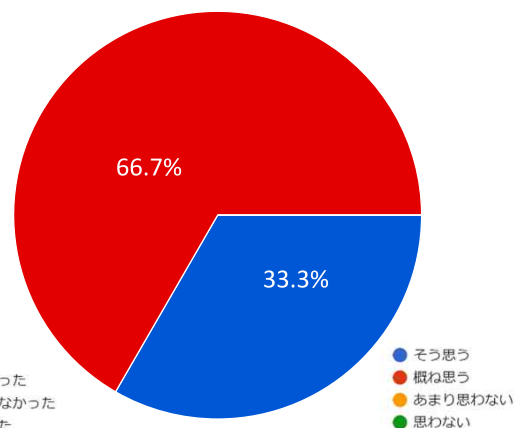
児童・教員へのアンケート調査結果



事前準備や早期避難の大切さ



マイ・タイムライン作成の理解度



児童の防災意識の変化（教員）

児童の感想・意見の一例（要約）

- 家に食べ物などを用意していなかったで、これから用意しないといけないと思いました。
- 長靴に水が溜まって脱げてしまうので、靴が良いことが分かりました。
- 台風がくる前に準備することが大切だと思いました。
- 早めに高い所へ避難することが分かりました。

教員の感想・意見の一例（要約）

- 身近な沙流川の洪水の危険性について、再認識しました。
- 実際に、非常持出袋や地図が見られたのが良かったです。
- 動画やクイズなどで、わかりやすく説明していただけて良かったです。